

	(計画的に行うことができるか)	全面支援	13	援を行っている。服薬については援助者の介助が必要。 ・全く理解できず援助者が行うが、その指示を理解できない。 ・渡された薬は嫌がらず飲むが、飲み残すことがあり見守り必要。 ・渡された薬は嫌がらずに飲む。錠剤は嚥下困難。粉薬は水に溶かす。
特記 及び 評価等	・視覚障害と肢体障害(杖歩行または車椅子使用)人前ではっきり喋るのが苦手な性格であるので、病状の説明、受け答えには援助を要する。 ・視覚障害と知的障害、肢体障害を併せ持つため、病気に対する理解が低く、支援を要する。 ・視覚障害と知的障害を併せ持つため、病気に対する理解力も低く、ほとんどの項目で全面支援を要する。 ・通院の際の準備、移動、診察など全てについて全面支援を要する。 ・弱視、知的障害A、肢体不自由 言葉はあるが、あらたまったときに会話として成立しない。 ・全盲、知的障害A 言葉はあるが聴き取りにくい。			

【調査VI-A】 自己活動における支援度の比較表

事例:目的活動【買い物】

行動段階	支援チェック項目	支援の必要度合い		
		健常	視覚障害	視覚+知的
計画段階	①購入品の計画性 (何を購入したいのか)	・自主	・自主	・必要品の認識不足
	②購入日時、購入先、行動等の計画性 (いつ、どこで、どうやって)	・自主	・自主 ・情報収集一部支援 ・能力による行動方法	・生活帯構成認識不足 ・地域環境把握不足 ・情報狭窄、想定不足
	③金銭の計画性 (幾ら位の商品、持ち金は)	・自主	・自主	・金銭価値の不足 ・計算や管理能力不足
	④容姿の計画性 (服装、身だしなみ等)	・自主	・自主 ・視覚的要素の確認	・常識度の認知不足 ・視覚的認識度の不足
移動	⑤歩行、交通機関の利用 (目的地への移動、交通機関利用等)	・自主	・自主 ・一時的支援	・自力外出不可 ・外出、方法全面支援
購入	⑥店内の移動 (販売場所の確認と移動)	・自主	・自主 ・一時的支援	・全面支援
	⑦購入品の選定 (目的品の発見、決定)	・自主	・自主 ・一時的支援	・選択肢、説明等支援
	⑧支払い (金銭の把握と精算)	・自主	・自主	・全面又は一時的支援
生活利用	⑨掃宅後の後始末 (服装、手持金の精算・確認、整理等)	・自主	・自主	・全面又は一時的支援
	⑩購入品の生活利用 (実用的な使用が可能か)	・自主	・自主	・全面又は一時的支援
視覚的要素 の支援	・視覚障害にプラス認知認識、情報支援			
	・他の肢体、聴覚、精神等により要支援			

【調査VI-B】 自己活動における支援度の比較表

事例：目的活動【通院】

行動段階	支援チェック項目	支援の必要度合い		
		健 常	視覚障害	視覚+知的
計画段階	①身体の変調を意識できるか (各部位の理解ができているか)	・自主	・自主	・病気、ケガ認識不足
	②具合の悪いことを誰かに伝える (いつ、どこで、だれに、どうやって)	・自主	・自主 ・情報収集一部支援 ・能力による行動方法	・生活帯構成認識不足 ・地域環境把握不足 ・情報狭窄、想定不足
	③病院に行く等、指示を理解する (病院、静養、待機の意味を理解する)	・自主	・自主	・病院形態の理解不足 ・金銭等管理能力不足
	④通院の準備等の計画性 (金銭、手帳、保険証、身だしなみ等)	・自主	・自主 ・視覚的要素の確認	・常識度の認知不足 ・視覚的認識度の不足
移 動	⑤軽度時、歩行、交通機関の利用 (目的地への移動、交通機関利用等)	・自主	・自主 ・一時的支援	・自力外出不可 ・外出、方法全面支援
病 院 内	⑥病院内の移動と待機 (受付等の場所確認と移動・待機)	・自主	・自主 ・一時的支援	・全面支援
	⑦診察時の反応 (診察時の受け答えと理解)	・自主	・自主 ・一時的支援	・状態説明等支援
	⑧支払い (金銭の把握と精算、薬等の理解)	・自主	・自主	・全面又は一時的支援
生活管理	⑨帰宅後の後始末 (服装、手持金の精算・確認、整理等)	・自主	・自主	・全面又は一時的支援
	⑩生活で服薬、治療、回復への理解 (計画的に行うことができるか)	・自主	・自主	・全面又は一時的支援
視覚的要素 の 支 援	・視覚障害にプラス認知認識、情報支援			
	・他の肢体、聴覚、精神等により要支援			

共同研究施設調査（買い物・通院）

（全国ろう重複障害者施設連絡協議会）

【調査V-A】重複障害者の自己活動における支援度チェック

施設名	調査日	平成 年 月 日	利用者調査No.
京都聴言センター若木寮 いこいの村栗の木寮 ふれあいの里どんぐり	利用者		調査者

事例:目的活動【買物】

行動段階	支援チェック項目	支援度 チェック	共通した記述
計画段階	①購入品の計画性 (何を購入したいのか)	支援なし 1	
		一部支援 2	・情報不足のため情報提供をしなければならない
		全面支援 7	・電化製品や衣類など購入の経験が少ないものや、購入意欲がわからないもの(お菓子は援助なしで購入できる)については援助が必要である
	②購入日、購入先、行動等計画性 (いつ、どこで、だれに、どうして)	支援なし	
		一部支援 3	・購入先の情報提供は必要
		全面支援 7	・本人の希望または渡した金銭で、計画した購入品を適切に購入できるか確認のため同行援助が必要/購入先でパニックを起こす
	③金銭の計画性 (幾ら位の商品、持ち金は)	支援なし	
		一部支援 3	・金銭管理ができないため、職員が管理援助を行っている
		全面支援 7	・一定金額を持っていないと不安になる
	④容姿の計画性 (服装、身嗜み等)	支援なし 3	
		一部支援 4	・TPOに合わせた衣類への更衣を声かけしなくてはならない
		全面支援 3	・下着を重ねて着用するなど基本的な衣類調整ができない
移 動	⑤歩行、交通機関の利用 (目的地移動、交通機関利用等)	支援なし	・交通機関利用のため、情報提供の援助が必要
		一部支援 3	・同行援助が必要
		全面支援 7	
購 入	⑥店内の移動 (販売場所の確認と移動)	支援なし 1	
		一部支援 5	・店員とのコミュニケーションの援助が必要
		全面支援 4	・販売場所の認識ができないため、全面的な援助が必要
	⑦購入品の選定 (目的品の発見、決定)	支援なし 1	
		一部支援 6	・他種類にわたる商品に関しては情報提供や相談援助が必要
		全面支援 3	・お菓子など自分のほしいものに興味が集中してしまうため、選定には援助が必要
⑧支払い (金銭の把握と精算)	支援なし 1		
	一部支援 6		
	全面支援 3	・提示された金額への理解が乏しく、小銭を出せずにればかりで支払う傾向があるため援助が必要	
生活利用	⑨帰宅後の後始末 (服装、手持金確認、整理等)	支援なし	
		一部支援 8	・部屋の整理整頓援助
		全面支援 2	
	⑩購入品の生活利用 (実用的な使用が可能か)	支援なし 1	
		一部支援 6	・使用方法を説明しなければ正しく使用できない
		全面支援 3	・古いものへの固執があるため古いものの処分、新しく購入したものを使用する援助が必要
特記 及び 評価等			

【調査V-B】 重複障害者の自己活動における支援度チェック

施設名	調査日	平成 年 月 日	利用者調査No.	
京都聴言センター若木寮 いこいの村栗の木寮 ふれあいの里どんぐり	利用者		調査者	

事例: 目的活動【通院】

行動段階	支援チェック項目	支援度 チェック		支援に係わる状態
計画段階	①身体の変調を意識できるか (各部位の理解ができていますか)	支援なし	1	・バイタルチェック等で施設側がつかむ必要がある
		一部支援	5	・限られた範囲であれば訴えることができる
		全面支援	3	・精神状態は常に見守りが必要
	②具合の悪いことを誰かに伝える (いつ、どこで、だれに、どうして)	支援なし	1	
		一部支援	4	・他の利用者からの情報を元に症状をつかむ
		全面支援	5	・かなりの苦痛でも訴えることができない
	③病院に行く等、指示を理解する (病院、静養、待機の意味を理解)	支援なし		
		一部支援	5	・本人の理解度にあわせて説明、援助が必要である
		全面支援	5	・気に入らないと暴れたり投薬拒否を起こす
	④通院の準備等の計画性 (金銭、手帳、保険証、身嗜み等)	支援なし		
		一部支援	3	・入院や通院が必要な時は十分な説明と理解が必要
		全面支援	7	・本人の理解度にあわせて説明、援助が必要である
移動	⑤軽度時、歩行、交通機関の利用 (目的地移動、交通機関利用等)	支援なし		
		一部支援	2	
		全面支援	8	・同行が必要である
病院内	⑥病院内の移動と待機 (受付等場所確認と移動・待機)	支援なし		
		一部支援	2	・呼ばれても聞こえないため援助が必要である
		全面支援	8	・受診すべき科の選択ができない
	⑦診察時の反応 (診察時の受け答えと理解)	支援なし		
		一部支援	1	
		全面支援	9	・通訳の援助が必要だがその際には、本人の発達段階や理解の状況に合わせて視覚的な情報提供を行う必要がある
⑧支払い (金銭の把握と精算、薬の理解)	支援なし			
	一部支援	3	・支払いもできないため、同行援助が必要である	
	全面支援	7	・服薬の理解のために、本人の発達段階や理解の状況に合わせて説明する必要がある	
生活管理	⑨帰宅後の後始末 (服装、手持金確認、整理等)	支援なし		
		一部支援	3	
		全面支援	7	
	⑩服薬、治療、回復への理解 (計画的に行うことができるか)	支援なし		・薬の管理は施設側が行っている
一部支援		3	・病気への理解が乏しいため、服薬の必要性わからない	
全面支援		7	・服薬の声かけが必要	
特記 及び 評価等				

【調査VI-A】 自己活動における支援度の比較表

事例: 目的活動【買い物】

行動段階	支援チェック項目	支援の必要度合い		
		健 常	聴覚障害のみ	重複障害
計画段階	①購入品の計画性 (何を購入したいのか)	・自主	・自主 情報収集一部支援	・必要品の認識不足のため購入意欲を引き出すための視覚的な援助
	②購入日時、購入先、行動等の計画性 (いつ、どこで、どうやって)	・自主	・自主 情報収集一部支援	・本人の課題に合わせた情報提供
	③金銭の計画性 (幾ら位の商品、持ち金は)	・自主	・自主	・金銭管理能力不足のため管理援助 ・金銭に関わる不安に対する相談援助
	④容姿の計画性 (服装、身だしなみ等)	・自主	・自主	・季節に合わせた衣類調整能力不足 ・TPOに合わせた更衣への援助
移 動	⑤歩行、交通機関の利用 (目的地への移動、交通機関利用等)	・自主	・自主 ・一時的支援	・自力外出不可 ・外出、方法全面支援
購 入	⑥店内の移動 (販売場所の確認と移動)	・自主	・自主	・店員とのコミュニケーション援助 ・販売場所の認識能力不足のため同行援助 ・店内での精神的動揺への対応援助
	⑦購入品の選定 (目的品の発見、決定)	・自主	・自主	・選定能力不足 ・本人の課題に合わせた情報提供と相談援助
	⑧支払い (金銭の把握と精算)	・自主	・自主	・計算能力不足のため全面的な支払い援助
生活利用	⑨帰宅後の後始末 (服装、手持金の精算・確認、整理等)	・自主	・自主	・自室の整理など日常的な支援
	⑩購入品の生活利用 (実用的な使用が可能か)	・自主	・自主	・正しい使用方法の情報提供
特記	・本人の要求に沿いながらQOL向上のため適切な購入支援、購入意欲を引き出す援助を全面的かつ日常的に行う			
	・未就学により、文字ではなく絵や写真などの視覚的な支援			
	・精神障害への援助			

【調査VI-B】 自己活動における支援度の比較表

事例:目的活動【通院】

行動段階	支援チェック項目	支援の必要度合い		
		健 常	聴覚障害のみ	重複障害
計画段階	①身体の変調を意識できるか (各部位の理解ができているか)	・自主	・自主	・病氣、ケガ認識不足
	②具合の悪いことを誰かに伝える (いつ、どこで、だれに、どうやって)	・自主	・自主 情報収集一部支援	・病識不足のため全面的な援助
	③病院に行く等、指示を理解する (病院、静養、待機の意味を理解する)	・自主	・自主	・障害にあわせた情報提供と相談援助
	④通院の準備等の計画性 (金銭、手帳、保険証、身だしなみ等)	・自主	・自主	・全面援助
移 動	⑤軽度時、歩行、交通機関の利用 (目的地への移動、交通機関利用等)	・自主	・自主 ・一時的支援	・自力外出不可 ・外出、方法全面支援
病 院 内	⑥病院内の移動と待機 (受付等の場所確認と移動・待機)	・自主	・自主 ・通訳など一時的支援	・受診すべき科の選択など 全面支援
	⑦診察時の反応 (診察時の受け答えと理解)	・自主	・自主 ・通訳など一時的支援	・病識のレベルや障害に合わせた情報提供など全面支援
	⑧支払い (金銭の把握と精算、薬等の理解)	・自主	・自主	・服薬の認識能力不足 ・金銭管理能力不足のため支払いは全面支援
生活管理	⑨帰宅後の後始末 (服装、手持金の精算・確認、整理等)	・自主	・自主	・全面又は一時的支援
	⑩生活で服薬、治療、回復への理解 (計画的に行うことができるか)	・自主	・自主	・服薬の認識能力不足のため、日常的かつ全面的な服薬援助
特記	・病氣を予防するために、障害にあわせ視覚に訴える学習の場を定期的に設けるなど全面的な健康管理を日常的に援助			

平成15・16年度 厚生労働科学研究
「障害者（児）の地域移行に関連させた身体障害・
知的障害関係施設の体系的なあり方に関する研究」
**【重複障害者の施設ケアに関する
実態と課題把握のための調査】**
(平成15年度分 中間報告書)

発行日：平成16年3月10日

発行者：重複障害分野 分担研究者

山内 進 (社会福祉法人光道園 園長)

発行所：〒916-8585

福井県鯖江市和田町9-1-1

社会福祉法人 光道園 気付

厚生労働科学研究 重複障害分野研究体制事務局

TEL:0778-62-1234(代) FAX:0778-62-0890

印刷所：(株) 斎藤印刷

盲重複障害者施設調査

全国盲重障害者福祉施設研究協議会

平成 15 年 11 月 1 日現在

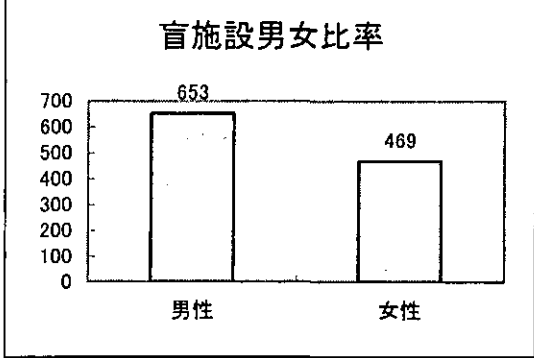
全国盲重複障害者福祉施設研究協議会 調査施設一覧表

平成15年4月1日現在

NO	施設名	種別	施設長名	運営委員名	電話	住所	開所日	法人名	定員	現員	通所	対象数
1	光道園 ライトワークセンター	身障授産	土肥 芳一	吉田 矩夫	0778-62-8103	福井県鯖江市和田町9-1-1	昭和41年	社会福祉法人 光道園	80	85	0	58
2	光の家 栄光園	身障授産	加藤 保武<監事>	荒川 エミ子	042-581-2340	東京都日野市旭が丘1-17-17	昭和49年	社会福祉法人 東京光の家	60	63	18	80
3	常明園	身障授産	佐藤 正明	村岡 圭子	0957-47-1311	長崎県東彼杵郡東彼杵町 中岳郷417	昭和55年	社会福祉法人 文珠会	55	55	6	49
4	泉 荘	身障授産	小川 昇	中村 一成	027-269-3355	群馬県前橋市上泉町1858-1	昭和56年	社会福祉法人 群馬県三友会	50	50	0	44
5	光道園 光が丘ワークセンター	身障授産	山内 進<会長>	中山 集次	0778-34-2121	福井県丹生郡朝日町朝日22-7-1	昭和56年	社会福祉法人 光道園	50	53	0	44
6	愛命園	視覚障害更生	山本 八重	藤原 幹男	0829-83-1111	広島県佐伯郡湯来町和田1113-2	昭和48年	社会福祉法人 広島県視覚障害者福祉協会	60	62	0	65
7	光道園 ライトホープセンター	視覚障害更生	眞家 徹	岩崎 絃一	0778-34-8000	福井県丹生郡朝日町朝日22-7-1	昭和49年	社会福祉法人 光道園	140	143	0	133
8	光の家 新生園	視覚障害更生	田中 のぞみ<顧問>	小坂 鑑	042-581-2340	東京都日野市旭が丘1-17-17	昭和54年	社会福祉法人 東京光の家	50	50	0	53
9	光風荘	視覚障害更生	須賀田 一男	勝村 澄夫	0299-22-5811	茨城県石岡市谷向町13番23号	昭和62年	社会福祉法人 常陸青山会	55	55	0	29
10	ジョイフルセンター	視覚障害更生	迫田 等	堺 真理	06-6961-5521	大阪府大阪市鶴見区今津中2-4-37	平成4年	社会福祉法人 日本ライトハウス	60	28	0	24
11	リホープ	視覚障害更生	阿部 幸司<副会長>	河田 ひろみ	043-484-6395	千葉県佐倉市山王2-37-9	平成6年	社会福祉法人 愛光	50	48	0	35
12	光道園 ライトトレーニングセンター	身障療護	渡辺 孝一	柳田 佳孝	0778-62-1234	福井県鯖江市石田上町21字8-11	昭和45年	社会福祉法人 光道園	110	115	4	110
13	光陽荘	身障療護	白松 宏文<監事>	佐藤 建一	0537-36-5051	静岡県小笠郡菊川町潮海寺682-1	平成元年	社会福祉法人 白鷺会	50	50	0	50
14	ルミエール	身障療護	兩宮 米蔵	安部 一義	043-484-6393	千葉県佐倉市山王2-37-9	平成6年	社会福祉法人 愛光	65	63	0	64
15	彦根学園	知的障害更生	奥井 宏樹<副会長>	吉井 武治	0749-22-2266	滋賀県彦根市高宮町2671	昭和44年	社会福祉法人 青い鳥会	110	110	0	103
16	青い鳥成人寮	知的障害更生	三浦 教道	中山 比佐子	0552-24-5060	山梨県甲府市下飯田2-10-1	昭和51年	社会福祉法人 山梨ライトハウス	60	60	0	29
17	聖心園	知的障害更生	大塚 教子	田中 裕	0972-63-6692	大分県臼杵市大字井村2212	昭和51年	社会福祉法人 みずほ厚生センター	70	71	0	11
18	エデンの園	知的障害更生	川越 瑞枝	町田 俊昭	0985-75-4936	宮崎県 東諸県郡 国富町大字三名字初田2621-5	昭和53年	社会福祉法人 エデンの園	80	78	16	17
19	第二富門華寮	知的障害更生	丸子 光比古	木村 儀法	01452-2-2916	北海道勇払郡早来町富岡129-8	昭和54年	社会福祉法人 富門華会	60	60	9	65
20	岩手県立中山の園	知的障害更生	千葉 清夫	斉藤 和嘉	0195-35-2121	岩手県二戸郡一戸町中山字軽井沢139-1	昭和54年	社会福祉法人 岩手県社会福祉事業団	100	100	0	20
21	豊浦やまと更生園	知的障害更生	船津 忠久	菊地 賢一	0142-86-1144	北海道虻田郡豊浦町字大和225-3	昭和55年	社会福祉法人 豊浦豊和会	50	50	0	23
22	めいわ	知的障害更生	岩藤 佐紀	横川 民夫	043-484-6394	千葉県佐倉市山王2-37-9	昭和57年	社会福祉法人 愛光	56	56	15	50
23	しのめ寮	知的障害更生	青戸 亨	亮豆紀 忠	0852-21-5747	島根県松江市学園南二丁目3-21	昭和62年	社会福祉法人 島根ライトハウス	46	46	0	46
24	岡屋寮	知的障害更生	二宮 進一	岡 健次	086-272-1072	岡山県岡山市原尾島4-17-37	昭和63年	社会福祉法人 岡山県視覚障害者協会	40	40	0	40
25	光清学園成人部	知的障害更生	松本 敏伸	田辺 英之	082-254-0901	広島県広島市南区出汐2丁目3-46	平成6年	社会福祉法人 光清学園	36	36	0	19
26	いみず苑	知的障害更生	安井 好治	稲垣 博	0766-86-1126	富山県新湊市七美727	平成7年	社会福祉法人 射水福祉会	50	50	62	8
合 計									1,733	1,529	112	1,269

有効対象数=1,122

(1) 施設の所在地



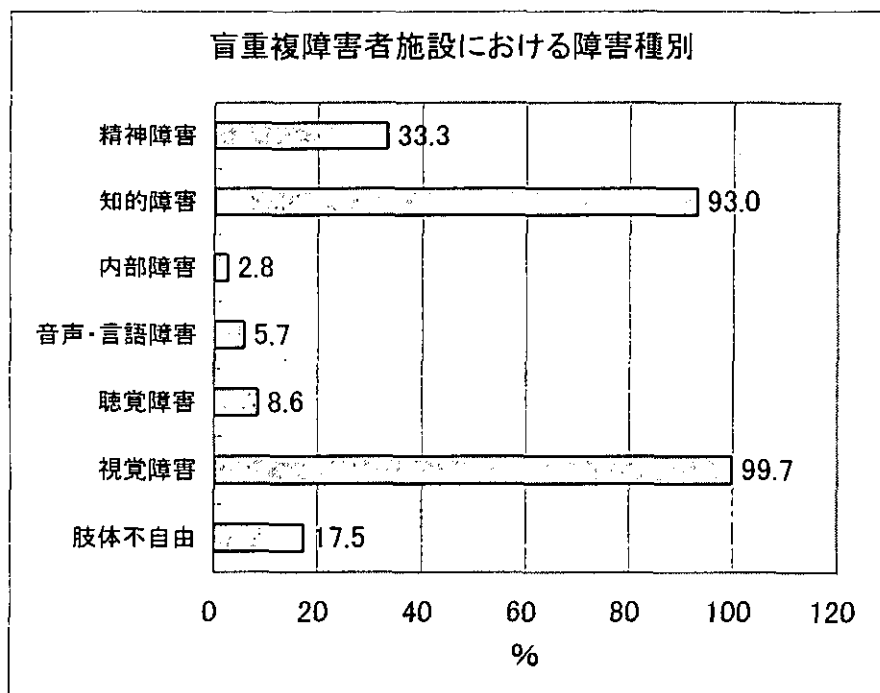
施設別入所者数

平成15年4月1日現在

NO	施設名	現員	通所	NO	施設名	現員	通所
1	光道園 ライトワークセンター	85	0	14	ルミエール	63	0
2	光の家 栄光園	63	18	15	彦根学園	110	0
3	常明園	55	6	16	育い鳥成人寮	60	0
4	泉荘	50	0	17	聖心園	71	0
5	光道園 光が丘ワークセンター	53	0	18	エデンの園	78	16
6	愛命園	62	0	19	第二宮門華寮	60	9
7	光道園 ライトホープセンター	143	0	20	岩手県立中山の園	100	0
8	光の家 新生園	50	0	21	豊浦やまと更生園	50	0
9	光風荘	55	0	22	めいわ	56	15
10	ジョイフルセンター	28	0	23	しののめ寮	46	0
11	リホープ	48	0	24	岡星寮	40	0
12	光道園 ライトトレーニングセンター	115	4	25	光清学園成人部	36	0
13	光陽荘	50	0	26	いみず苑	50	62

(2) 盲障害者の障害種別状況

	肢体不自由	視覚障害	聴覚障害	音声・言語障害	内部障害	知的障害	精神障害
盲 (人)	196	1119	96	64	31	1044	374
/1122 人%	17.5	99.7	8.6	5.7	2.8	93.0	33.3

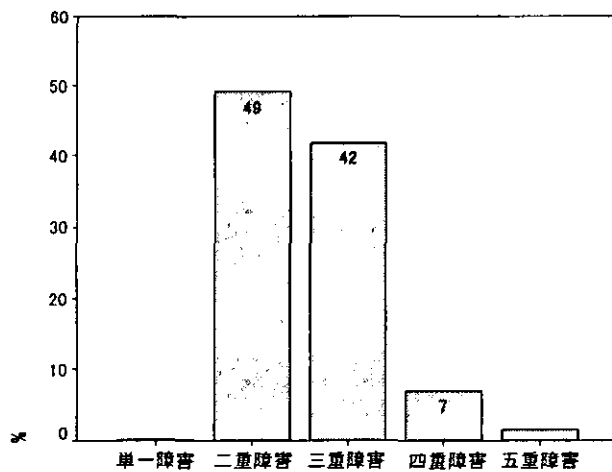


(3) 盲重複障害別状況

盲重複障害者施設における重複障害状況

	重複障害					合計
	障単 害一	障二 害重	障三 害重	障四 害重	障五 害重	
人数	3	552	470	79	18	1122
	.3%	49.2%	41.9%	7.0%	1.6%	100.0%

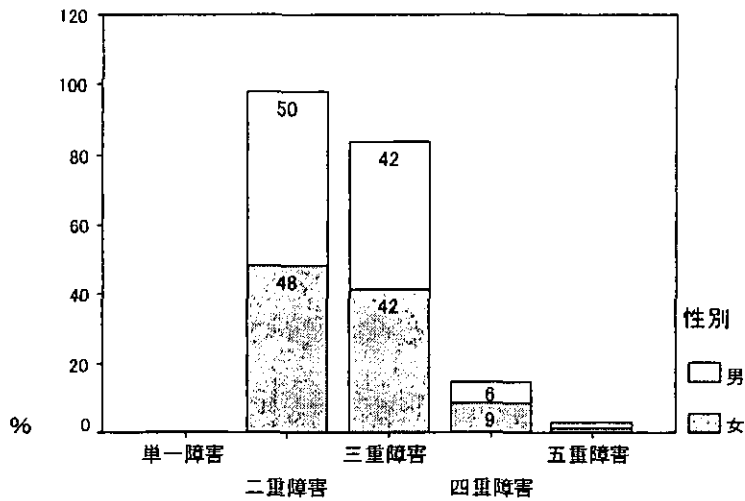
盲重複障害者施設における重複障害状況



盲重複障害者施設における重複障害状況男女別

		重複障害					合計	
		障単 害一	障二 害重	障三 害重	障四 害重	障五 害重		
性別	女	人数 1	227	195	40	6	469	
		.2%	48.4%	41.6%	8.5%	1.3%	100.0%	
性別	男	人数 2	325	275	39	12	653	
		.3%	49.8%	42.1%	6.0%	1.8%	100.0%	
合計		人数 3	552	470	79	18	1122	
			.3%	49.2%	41.9%	7.0%	1.6%	100.0%

盲重複障害者施設における重複障害状況男女比



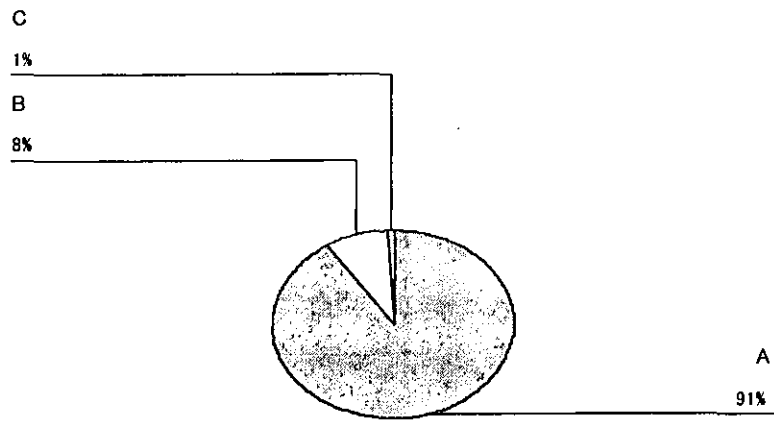
(4) 盲障害程度区分状況

盲重複障害者施設における障害程度区分

	障害程度			合計
	A	B	C	
人数	1019	94	9	1122
	90.8%	8.4%	.8%	100.0%

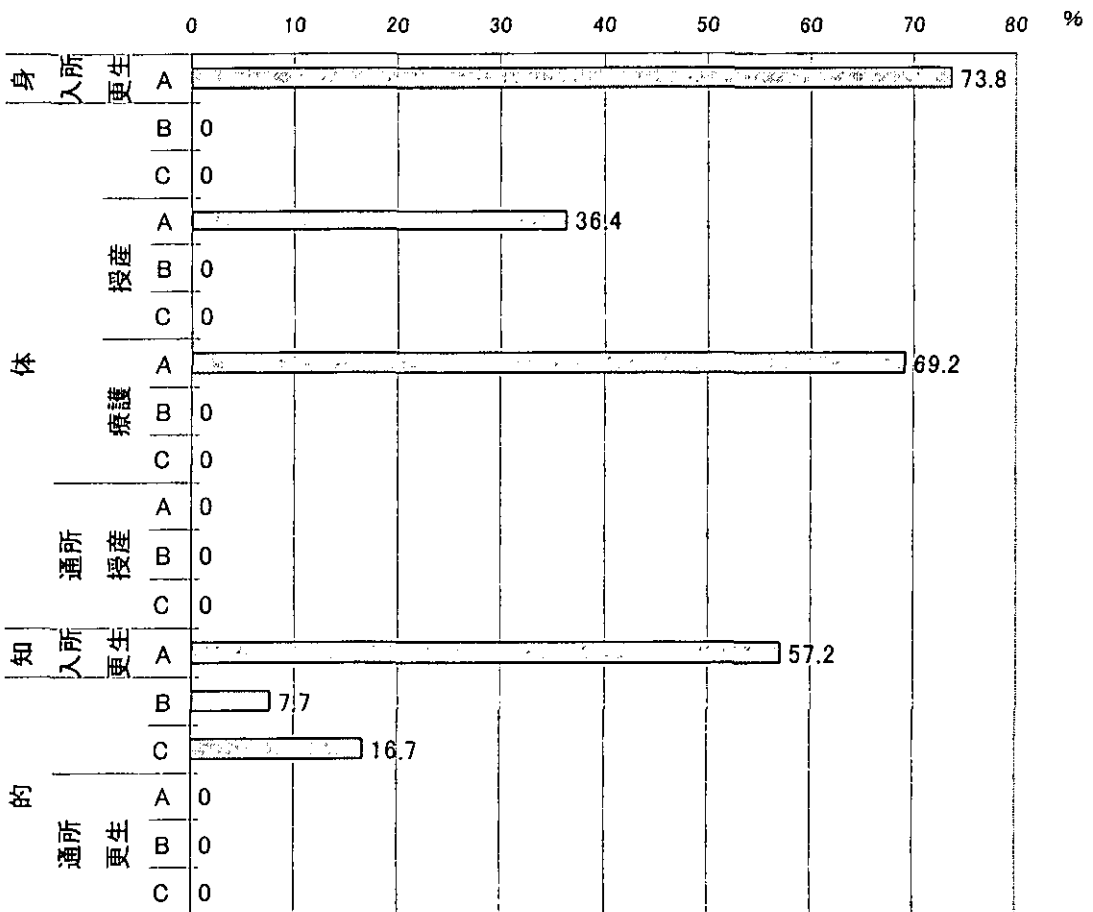
	施設種別	障害程度区分	障害程度%	重度重複障害			
				加算	重複障害加算%		
身 体	入所	更生	A	191	92.7	141	73.8
			B	15	7.3	0	0
			C	0	0.0	0	0
		授産	A	228	90.1	83	36.4
			B	22	8.7	0	0
			C	3	1.2	0	0
		療護	A	198	88.4	137	69.2
			B	26	11.6	0	0
			C	0	0.0	0	0
	通所	授産	A	5	26.3	0	0
			B	14	73.7	0	0
			C	0	0.0	0	0
知 的	入所	更生	A	395	95.4	226	57.2
			B	13	3.1	1	7.7
			C	6	1.4	1	16.7
	通所	更生	A	2	33.3	0	0
			B	4	66.7	0	0
			C	0	0.0	0	0

盲重複障害者施設における障害程度区分



盲重複障害者施設における施設種別の障害程度区分別重度障害加算

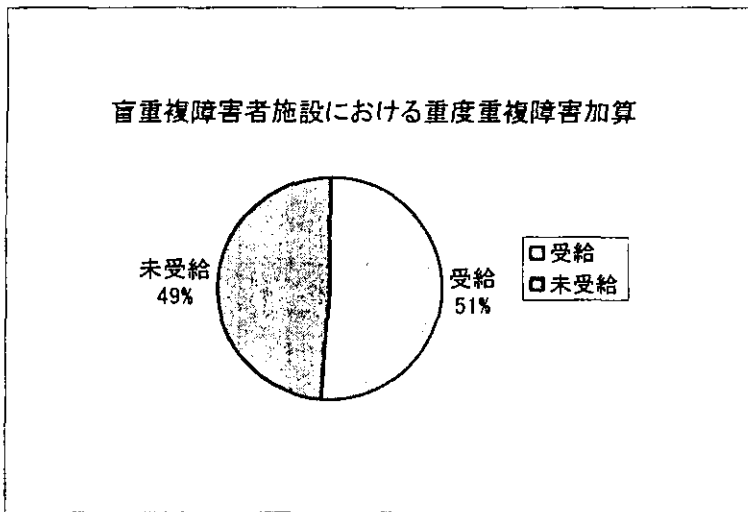
□ 重複障害加算受給率



(5) 盲重度重複障害加算状況

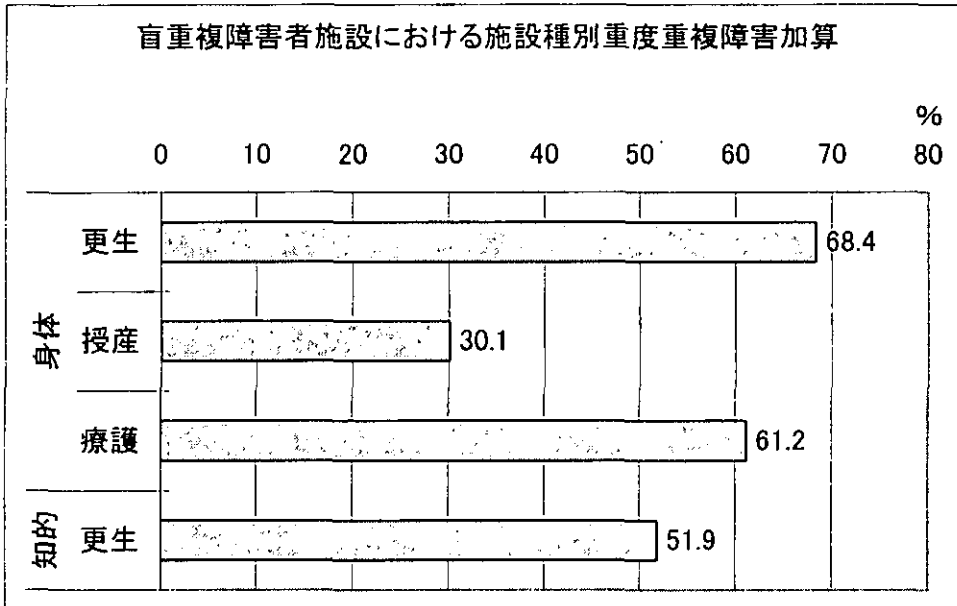
盲重複障害者施設における重度重複障害加算

	障害加算		合計
	未受給	受給	
人数	544	578	1122
	48.5%	51.5%	100.0%



盲重複障害者施設における施設種別重度重複障害加算

	障害加算		合計
	未受給	受給	
身体－更生 度数	65	141	206
施設 の %	31.6%	68.4%	100.0%
身体－授産 度数	190	82	272
施設 の %	69.9%	30.1%	100.0%
身体－療護 度数	87	137	224
施設 の %	38.8%	61.2%	100.0%
知的－更生 度数	202	218	420
施設 の %	48.1%	51.9%	100.0%
合計 度数	544	578	1122
施設 の %	48.5%	51.5%	100.0%



(6) 出身地別状況

盲重複障害者施設における男女別出身地

性別	人数	出身地				合計
		立地市町村	隣接	県内	県外	
女	469	35 7.5%	60 12.8%	204 43.5%	170 36.2%	469 100.0%
男	652	34 5.2%	80 12.3%	256 39.3%	282 43.3%	652 100.0%

盲重複障害者施設における男女別出身地

